



青空の下で咲き誇る醍醐桜(4/6)

# ぐふっと まにわ 真庭 まちの話題



ライトアップされた醍醐桜(4/5)

## 各地で桜の競演

3月下旬から桜が見ごろを迎え、真庭市内は鮮やかな春景色に包まれました。桜の名所を訪れた人たちは穏やかな陽気の下で思い思いに散策するなどして真庭の春を満喫していました。



久世トンネル桜(4/2)



岩井畝の大桜(4/6)



美甘宿場桜(4/10)



茅部神社の桜並木(4/14)



### 3/26 優雅な時代絵巻が魅了

中津井雛の文化まつりが、なかつい陣屋周辺で開かれました。江戸末期の嫁入りを再現した「輿入れ道中」では花嫁行列が町並みを歩きました。会場には多くの観光客らが訪れ、優雅な時代絵巻を楽しみました。



白壁の町並みを歩く花嫁行列

### 3/31 さようなら 百楽苑

草加部の地域福祉センター百楽苑が閉館しました。昭和51年の開館以来、天然ラジウム温泉の大浴場などが多くのファンに親しまれていました。最終日には常連客らが訪れ、別れを惜しみました。



### 4/3 春の風を感じて 真庭で散走

「真庭で散走サイクリング」が開かれ、参加者はJR中国勝山駅前をスタートし、真庭ならではの景色を自転車で巡りました。歩くよりも広範囲に、車よりもゆったりと走り、さまざまな発見や出会いを楽しみました。



### 4/16 民話を聴いて心ほっこり

「まにわ語りの会」で「おはなりの会」の初めての発表会が久世エスパスセンターで開かれました。会員7人が身ぶり手ぶりに豊かな表情を交えて発表。訪れた人たちは、ほっこりとした民話の世界を楽しみました。



### 4/17 北房の歴史を学ぼう

北房文化センターで地元の古墳「荒木山東塚古墳」と「荒木山西塚古墳」を題材にした講演会が開かれました。主催した荒木山の古墳を顕彰する会の会員や住民合わせて約60人が地域の史跡について学びました。



### 白壁の町に花嫁行列 真庭ブライダルプロジェクト

3月27日、勝山町並み保存地区で開かれたブライダルフェアで花嫁行列が歩きました。和装での「まにわ婚」をPRしようと、神社や写真館などのメンバーからなる「まにわブライダルプロジェクト」が企画。平成26年の旧遷喬尋常小学校に続いて2回目となる今回は、妻が市出身の20代の新婚夫婦がモデルとして参加しました。親族ら約30人とともに白壁の町並みをゆっくり歩く姿に地元の人や観光客も見入っていました。



完成したCLT専用工場で行われた竣工式

### CLTの需要拡大へ CLTの量産工場が竣工

国内では初となるCLT（直交集成板）の専用工場が目木の真庭産業団地に竣工しました。銘建工業が建設した工場には製造棟と加工棟があり、一貫した生産が可能。また、道を隔てたバイオマス発電所とはパイプで結ばれ、製造過程で出た端材や木くずは燃料として供給し、発生した蒸気を工場の木材の乾燥に利用する循環システムも整備されています。4月9日には国、県、市の関係者らが工場の竣工を祝いました。









卒業式終了後全校生徒・教職員での記念撮影(3/15)



最後の文化祭で熱演する2年生(10/24)



最後の運動会で気持ちを込めて踊ったソーラン(9/12)



生徒の声が響いていた教室

2904人の卒業生を送り出してきた美甘中学校。昭和30年ごろには250人前後だった生徒数は徐々に減り続け、平成16年度以降は50人を下回っていました。平成23年1月、児童・生徒の減少に伴う学校規模の適正化と教育環境の向上を図る目的で「真庭市立小・中学校適正配置実施計画」を策定。これに基づき、美甘中学校の勝山中学校への統合が計画されました。平成26年3月から保護者や地域住民と話し合いを進め、さまざまな意見がありました。が、苦渋の決断により、平成28年度に統合することに決まりました。

平成27年度は、1年生全員が指定

## 美甘エピソード

学校変更の制度を利用し、勝山中学校へ区域外通学を行っていたため、2年生12人と3年生11人が最後の一年、ひとつひとつの行事を全力で取り組みました。少しでも思い出を振り返ってみます。

## 美甘中学校で学んだことを胸に頑張ります

美甘中学校生徒会  
会長 小野田 凌太さん

閉校記念式を迎え、寂しい気持ちでいっぱいです。昨年、新1年生の入学がなく、2年生3年生だけで過ごしました。最初は、閉校するという意識がありませんでしたが、時間がたつにつれて、「閉校」ということを意識するようになりました。最後になる運動会や文化祭など地域の方々の思い出になるものにしよう先輩たちと頑張ってきました。

本当は美甘中学校で卒業したかったけど、勝山中学校で卒業するトップバッターとして、美甘らしさを出して頑張っていきたいと思います。





# 四季の彩り豊かな真庭を登ろう!

ひる ぜん み ひら やま あさ なべ わし が せん け なし やま  
 蒜山 三平山 朝鍋鷲ヶ山 毛無山  
 ひつ が せん ほし やま みな が せん ほとけ が せん  
 櫃ヶ山 星山 皆ヶ山 仏ヶ山  
 つ ぐろ せん あま ごい せん み さか やま  
 津黒山 雨乞山 三坂山



問 産業政策課  
 TEL0867-42-1033(1037)



## まにわがスキッ!!

● 編集後記

4月から新しく広報スタッフとなりました。本格的にカメラを使ったことなどなく、悪戦苦闘の毎日です。県外から真庭にきて15年が経ちましたが、まだまだ知らないことばかりです。私自身の「真庭の魅力発見」の旅の始まりだと思って頑張ります。よろしくお願いします。 升本

先日、子どもと近くの小学校に遊びに行きました。遊んでいる途中にトイレ(大きい方)に行きたくなった息子。でも、学校のトイレは和式。産まれてからずっと洋式トイレしか経験のない息子は和式ではできないんです。急いで家まで帰って用を足していましたが、いざというときに不安です。横山

## 第13回富原お茶まつり

「お茶摘み」や「製茶づくり」などの貴重な体験ができるほか、富原地区の特産品も販売。

5月の第3日曜日は、家族、友だち、恋人連れて富原へ!

お茶摘み  
 製茶づくり体験:  
 してみませんか?



日時▶5月15日(日) 午前9時~  
 場所▶富原小学校グラウンド

問「富原お茶まつり」実行委員会  
 TEL0867-46-2001



この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。



この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。